



山桜

高階西中だより第11号

平成29年10月 2日

川越市立高階西中学校

「ふれあい講演会 本物の音楽とお話で生き方を考える」

～自分が夢中になれることを見つけ、とことん打ち込み人生を切り拓こう～



世界を舞台に活躍している声楽家の黒澤麻美さんらをお招きした「ふれあい講演会」を9月27日、本校体育館で実施しました。プロの演奏とお話をおして、生徒は、志を高くもち、将来の夢や希望について一層深く考える機会となりました。

小さい頃から歌うことが大好きだった黒澤さんは、小3の時に学校の音楽室で見かけたオペラのVTRに影響を受け、「マイクを使わない歌手になりたい。」という夢を持ちました。それ以来、夢を叶えるために、レッスンや自主練習に「とことん打ち込み」、附属高校から音楽大学に進学します。その後もプロの声楽家を目指し懸命に取り組みますが、コンクール等ではなかなか結果が出せず、気力を失いかけています。

そんな時、偶然訪れた「出会いから新しい道が開け」、ロシアで開催されたコンクールでグランプリを受賞、念願の声楽家としての道を歩み始めます。現在、「歌をおして伝えられることを大切にしたい」と、様々な演奏活動で活躍しています。

体育館全体に響きわたる力強さと繊細さを併せ持つ歌声とともに、「自分が夢中になれるものを早く見つけて、それに向かって突き進んでほしい。自分の人生は自分次第で切り拓いていけるのだから。」というメッセージをいただきました。

演題 「私の歌人生」

講師 ソプラノ 黒澤 麻美 先生

(東京音楽大学及び大学院院講師、二期会会員)

ピアノ 篠宮 久徳 先生

♪当日のプログラム

- 1 この道
- 2 叱られて
- 3 落葉松
- 4 春の水 (作曲 ラフマニノフ)
- 5 死んだ男の残したものは
- 6 今日もひとつ

※講演のお礼 全校生徒による校歌斉唱

黒澤先生は、
埼玉県小川町の
小中学校の出身です。

感想発表 3年1組 男子

とにかく迫力がすごくて引き込まれました。「すごい！」と思いました。声があんなに伸びやかに響きわたって、「声楽は体が楽器」という黒澤先生の言葉を実感しました。

僕自身が「声楽の道に進もう」となった訳ではありませんが、音楽によって人に感動を与えることの素晴らしさを知り、また、他のことでも人に感動を与えることができるものがあると思うので、そんなことに挑戦したいなと思いました。

今日の先生のお話を忘れずに、自分の人生に向き合っていきたいです。

10月の主な予定

- | | |
|-------------------------|-----------------------|
| 1日(日) 新人体育大会川越市予選③ | 15日(日) 川越祭② |
| 2日(月) 新人体育大会川越市予選④ | 七町まつり(熊野町・諏訪町等) |
| 3日(火) 学年朝会 | *エイサー演舞：ボランティア |
| 4日(水) 新人体育大会川越市予選予備日 | 16日(月) II期後期時間割開始 |
| PTAあいさつ運動(~6日) | 東京藝術大学による特別授業 |
| アルミ缶回収 | *3年音楽：合唱 |
| 5日(木) 部活動停止期間(~14日) | 17日(火) 保育実習(3年：東光幼稚園) |
| 後期尿検査1次(~6日) | 生徒会役員選挙 |
| 学習サポート① | 21日(土) 川越市駅伝競走大会 |
| 6日(金) 学習サポート② | 23日(月) 川越市駅伝競走大会予備日 |
| 7日(土) 英検 | 24日(火) 全校朝会(生徒会役員任命式) |
| 8日(日) 高階公民館文化祭(高階民センター) | 25日(水) 生徒朝会 |
| *エイサー演舞：ボランティア | 26日(木) 後期尿検査2次① |
| 9日(月) 体育の日 | 27日(金) 後期尿検査2次② |
| 10日(火) 全校朝会(表彰朝会) | 生徒会専門委員会 |
| 安全点検週間 | 川越市中学校体育連盟 |
| 11日(水) 学習サポート③ | 授業研究会(2年保健体育) |
| 12日(木) 中間テスト① | 30日(月) 校内合唱コンクール |
| 学習サポート④ | (富士見市民文化会館 キラリふじみ) |
| 13日(金) 中間テスト② | 学校公開日(~11/2) |
| ゴミO運動 | 31日(火) 生徒朝会 |
| 14日(土) 川越祭① | |
| 藤間地区川越祭り(藤間文化会館) | |
| *エイサー演舞：ボランティア | |

2学期に入り、本格的に進路選択の時期を迎えた3年生は、今回の講演会にどんな感想を持ったのでしょうか。そして、これからの自分の人生にどう生かしていこうと考えているのでしょうか。参考に紹介します。

3年1組 男子

黒澤さんの声量がとてもすごくて、どうしたらあんなに声が出るのだろうと思いながらずっと聴いていました。歌っているときの強弱のつけ方にも感動しました。篠宮さんのピアノも、テンポが速かったりゆっくりだったり様々で難しいだろうなあと思いながら聴いていました。手元を見てみたかったです。(中略)「夢はあきらめた瞬間終わりだ」ということを知りました。僕にはまだ夢と呼べるものはありませんが、あきらめたら終わりだということを肝に銘じて、まずは夢を見つけることから頑張ってみようと思いました。

3年1組 女子

私も、何か夢中になって頑張れるものを見つけたいと思いました。黒澤さんは、小学校3年生からずっと追いかけてきた職業に就くことができると感じました。歌とピアノだけなのにすごく迫力があって驚きました。特に印象に残った「死んだ男の残したものは」は、歌詞や曲調から悲しさや希望を感じました。(中略)黒澤さんのように、ひとつのことにとことん打ち込んで、どんなに厳しくても挑戦して、簡単にはあきらめないで頑張りたいと思いました。私は、まだ夢中になれる夢を持っていませんが、少しでも興味を持ったことには、積極的に挑戦していこうとも思いました。高校受験にも似たようなことが言えると思うので、あきらめずに最後まで頑張っていこうと思います。

3年2組 男子

自分にとって、将来を変える講演会だったと思います。黒澤先生のお話を聞いて、一番驚いたのは、先生のいままでの人生についてです。小学校3年生の時から夢を持って、それを現在自分の職として活動していて、いきなりロシアのコンクールで歌うなんて、自分にはとても出来ないと思いました。歌で印象に残ったのは「死んだ男の残したものは」です。とても深い意味の歌詞と鮮やかなピアノ、そして何よりきれいという言葉だけでは言い表せないくらい素晴らしい歌声が合わさった時、自分の胸がゾクゾクとしました。(中略)今日の講演を聞いて、自分の夢である音楽の先生に向けて、とても勉強になりました。そして、黒澤先生がおっしゃっていた「あきらめないでやる」ということを忘れず、これからの人生を過ごしていきたいと思えます。

3年2組 女子

「チャンスは、突然訪れることもある」ということを知りました。そのようなことは、物語の中だけの話かと思っていましたが、黒澤先生が急にロシアのコンクールに出ることになり、それで声楽家を改めて目指すきっかけになったことに驚きました。一番心に残った曲は、「死んだ男の残したものは」です。歌詞の内容は残酷なものだったけれど、ソプラノの声の響きによって、より心に突きささるような曲でした。すごかった…。(中略)あきらめかけていた夢を再び目指せるようなチャンスが、将来の私にも巡ってくるかもしれないなと思いました。でもその前に、まず今は、目の前にある高校受験に向けて、自身が努力をしていこうと思いました。

3年3組 男子

今の自分に合った講演となりました。周りの人も、お話と歌に自然と引きつけられてずっと楽しみながら聞いていたように感じました。歌ってくださった曲は、自分は知らない曲ばかりでしたが、黒澤さんの声と篠宮さんの伴奏で、お二人の世界に引き込まれ夢中になっていました。「歌には、こんなに人を魅了する力があるんだ」と再認識することができました。(中略)お話から、夢や目標を追いかければチャンスがやってくるということが分かりました。自分には、パティシエという夢があります。黒澤さんはチャンスがやってくるために、できるだけ親に迷惑をかけないようにしたり遠くまでレッスンに通ったりしていたので、今の自分は夢に向けての取組が遅いかもしれません。でも、遅くても努力するという事は裏切らないと思うので、これから努力を積み重ねていきたいと思えます。

3年3組 女子

やっぱり、「たくさんの努力や経験をされてきた方は違うな。かっこいいな。」と思いました。歌が、音ではなく「言葉」として伝わってきて、心にすうっと入ってきました。一番心に残ったのは、「死んだ男の残したものは」です。一つの悲しみから二つの悲しみへ。二つの悲しみから三つ、四つ…そして世界中の悲しみへ。まるでどこかの本に書かれているような話だけれど、今どこかで起こっていてもおかしくないという現実、悲しく苦しくなりました。(中略)黒澤先生に教えていただいた「何事もあきらめない」そして、「人との関わりを大切にすること」を胸に、これからの進路、夢に向かって頑張っていこうと思いました。私はまだこれといった夢もやりたいこともありません。そこで、まずはやりたいことを見つけてみることから始めてみようと思いました。

お忙しいなか、保護者の皆様にも御参会いただきました。ありがとうございました。